

## 農林中金イノベーションファンドを通じた Windfall Bio, Inc. への出資について

農林中央金庫(代表理事理事長：奥 和登、以下「当金庫」)は、農林中金イノベーションファンド(以下「本ファンド」)を通じて、メタンを窒素固定することが可能な微生物を提供する Windfall Bio, Inc. (CEO：Josh Silverman、以下「当社」)に出資しましたのでお知らせいたします。

## ○出資の背景

地球上で放出されている温室効果ガスのうち約18%はメタン由来<sup>1</sup>と言われており、温室効果ガスの削減に向けて、メタンの大気への放出を軽減するソリューションが求められています。

当社は、土壌に存在するメタノトローフ(メタン酸化細菌群)を活用して、畜産施設等で発生する糞尿や、水田や油田等から発生するメタンから窒素肥料を製造する技術を有しています。当社の技術を活用することで、農業者の肥料コストの削減や有機肥料の販売を通じた畜産農業者の新たな収入源につながる可能性が期待されています。また、乳製品や肉、農作物を調達する食品メーカー・小売企業にとっては Scope3 を削減する効果も期待されています。

引き続き、当金庫は、当社をはじめとした本ファンドによる出資を通じて、サステナブルな社会の実現へ貢献してまいります。

## ○出資先について

会社名：Windfall Bio, Inc.

所在地：アメリカ合衆国 メンローパーク

設立：2022年

事業内容：メタノトローフの培養・有機肥料の販売

ホームページ：<https://www.windfall.bio/>

## ○農林中金イノベーションファンドについて

本ファンドは、イノベーションを通じた社会課題解決に取り組むスタートアップ企業の支援とオープンイノベーション促進を目的とするコーポレートベンチャーキャピタルファンドです。

登記上の名称	農林中金イノベーション投資事業有限責任組合 (Norinchukin Innovation Fund L.P.)
無限責任組員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組員	農林中央金庫
投資対象	革新的な技術/ビジネスモデルを持つ、Agritech、Foodtech、Fintech、Lifetech、地方創生分野等の国内外スタートアップ企業

## 【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 コーポレートデザイン部 広報コミュニケーション班(宮澤、藏方) TEL:03-6362-7172

<sup>1</sup> IPCC「Climate Change 2022」